

2021年4月27日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	血液分布異常性ショックを来す患者に対するバゾプレシン投与
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 伊佐地 秀司
対象者	血液分布異常性ショックを来す患者—主として敗血症患者
承認日	2021年4月27日
対象期間	承認後、永続的に使用
概要	<p>【目的・意義】血液分布異常性ショック（例えば敗血症性ショック）においては早期に十分な血圧維持が他臓器不全への進行を予防することにつながる。そのためステロイドやノルアドレナリンといった昇圧剤が用いられるが、これらの薬剤に加えてバゾプレシンを併用することで、より強い昇圧効果が得られる。</p> <p>【想定される不利益と対策】高用量のバゾプレシンの用量は、いくつかの研究で冠動脈や腸間膜の虚血および皮膚の壊死と関連しているため、十分な観察（手足の観察、血液データなど）をおこなう。</p>
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111（内線 6293）

以上